

# 《地区別》南小学校区ハザードマップ

## 「南海トラフ巨大地震」

### 南海トラフ巨大地震による被災予想

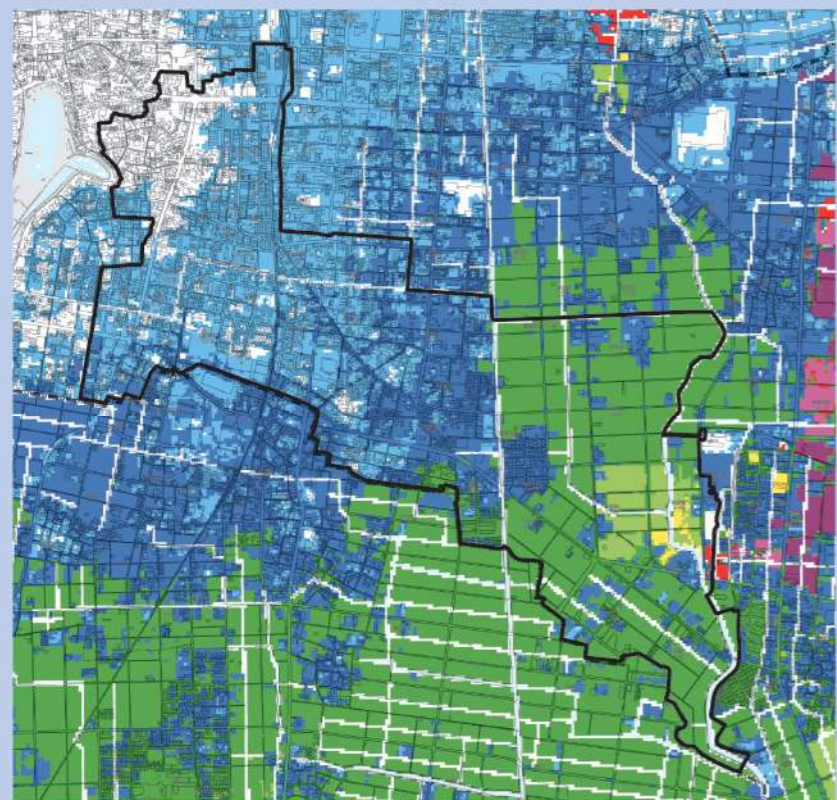
- 震度は6弱～6強の強い揺れが予想されます。
- 液状化現象が各所で発生し、地割れや陥没、噴砂等が発生すると考えられます。
- 揺れや液状化による家屋倒壊、地震火災による焼失が発生すると予想されます。戦前からの古い木造家屋が密集する地域では、被害が集中するおそれがあります。

〈理論上最大想定モデル・L2モデル〉

|                 |        |
|-----------------|--------|
| 〔震度〕            | 6弱～6強  |
| 〔液状化の危険性〕       | 極めて高い  |
| 〔浸水想定〕          | 右図のとおり |
| 〔浸水深30cmを超える時間〕 | 下図のとおり |

### 浸水深30cmを超える時間マップ

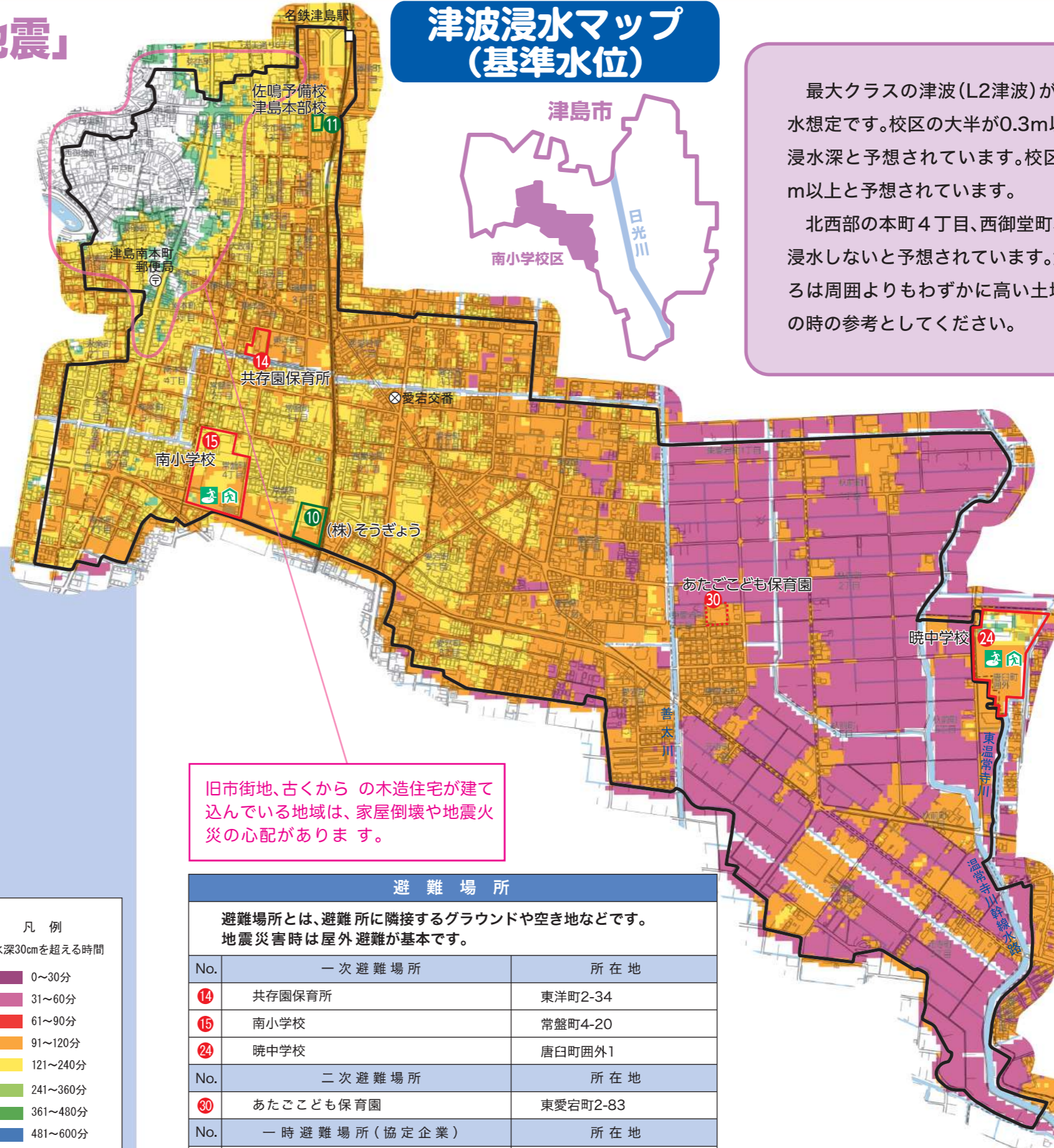
「理論上最大想定モデル」の地震が発生した場合の津波の到着時間です。校区の東側はおおむね6時間程度、西側は10時間程度と予想されています。



凡例  
浸水深30cmを超える時間

|          |
|----------|
| 0～30分    |
| 31～60分   |
| 61～90分   |
| 91～120分  |
| 121～240分 |
| 241～360分 |
| 361～480分 |
| 481～600分 |
| 601～720分 |

### 津波浸水マップ (基準水位)



最大クラスの津波(L2津波)が発生した場合の津波浸水想定です。校区の大半が0.3m以上ないし1.0m以上の浸水深と予想されています。校区東部の水田部分は2.0m以上と予想されています。

北西部の本町4丁目、西御堂町、舟戸町付近は津波では浸水しないと予想されています。黄色や緑色、白色のところは周囲よりもわずかに高い土地となっています。避難の時の参考としてください。

旧市街地、古くからの木造住宅が建て込んでいる地域は、家屋倒壊や地震火災の心配があります。

| 避難場所  |              |            |
|---|--------------|------------|
| 避難場所とは、避難所に隣接するグラウンドや空き地などです。地震災害時は屋外避難が基本です。 |              |            |
| No.   | 一次避難場所       | 所在地        |
| 14  | 共存園保育所       | 東洋町2-34    |
| 15  | 南小学校         | 常盤町4-20    |
| 24  | 暁中学校         | 唐臼町圏外1     |
| No.   | 二次避難場所       | 所在地        |
| 30  | あたごこども保育園    | 東愛宕町2-83   |
| No.   | 一時避難場所(協定企業) | 所在地        |
| 10  | (株)そうぎょう     | 常盤町3-1-5   |
| 11  | 佐鳴予備校 津島本部長  | 今市場町3-36-1 |

凡例

- ⊗ 警察署・交番
- Ⓜ 郵便局
- 一次避難場所
- ⋯ 二次避難場所
- 一時避難場所(協定企業)
- 🏠 指定緊急避難場所
- 🏠 指定避難所

基準水位

- 2.0～3.0m未満
- 1.0～2.0m未満
- 0.3～1.0m未満
- 0.3m未満

(独断複製) © 2021 ZENRIN CO., LTD.  
資料：愛知県「津波災害警戒区域」(令和元年7月)